



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

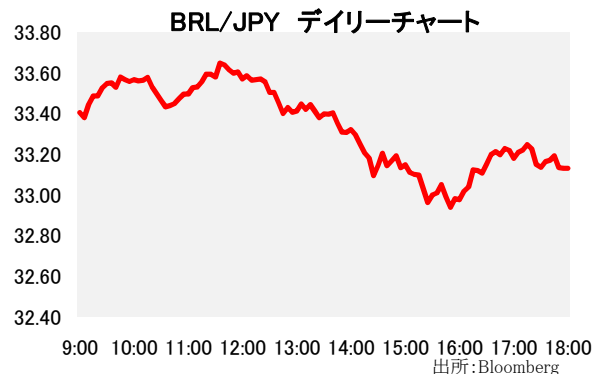
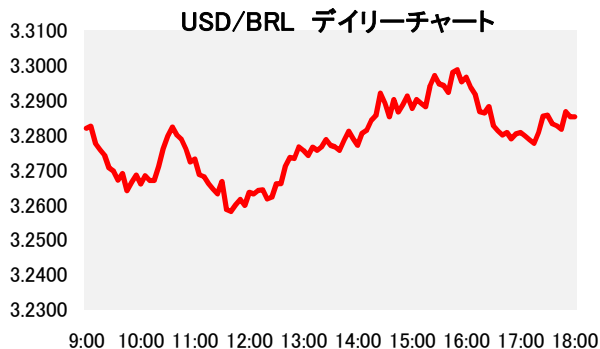
1. マーケット・レート

			2月2日	2月5日	2月6日	2月7日	2月8日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2200	3.2530	3.2350	3.2710	3.2850	+0.0140
	BRL/JPY	Spot	34.25	33.72	33.81	33.48	33.13	-0.35
	EUR/USD	Spot	1.2453	1.2400	1.2393	1.2275	1.2261	-0.0014
	USD/JPY	Spot	110.26	109.72	109.39	109.51	108.96	-0.55
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.621	6.619	6.626	6.615	6.601	-0.014
	Future	1Year(p.a.)	6.906	6.949	6.957	6.938	6.902	-0.036
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.430	2.428	2.415	2.452	2.452	u.c.
	USD	1Year(p.a.)	2.755	2.747	2.747	2.756	2.895	+0.138
株式	Bovespa指数		84,041.38	81,861.06	83,894.06	82,766.75	81,532.56	-1,234.19
CDS	CDS Brazil 5y		150.47	154.90	154.78	151.96	160.26	+8.31
商品	CRB指数		197.441	195.668	194.746	192.340	191.773	-0.57

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
IGP-M Inflation 1st Preview	0.42%	0.16%	0.75%
FGV CPI IPC-S	0.71%	0.70%	0.69%
IBGEインフレIPCA(前月比)	0.41%	0.29%	0.44%
IBGEインフレ率IPCA(前年比)	2.98%	2.86%	2.95%
(米) 新規失業保険申請件数	232k	221k	230k
(米) 失業保険継続受給者数	1940k	1923k	1953k
(米) ブルムバーグ消費者信頼感	--	54.4	54.6
(米) 住宅ローン延滞率	--	5.17%	4.88%



3. 要人コメント

ダドリー米NY連銀総裁	強すぎる経済はさらなる金融引き締めにつながり得る
-------------	--------------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは3.2780で寄り付いた。正午前に日中高値3.2570を付けたが、国内外の株式市場が軟調に推移したことでリスクオフムードからレアルは下落。取引終盤には約1カ月ぶりの水準となる日中安値3.3020を付け、結局3.2850でクローズした。
- 本日発表された1月の伯インフレ指数(IPCA)は電気料金の低下を受けて前年比+2.86%と予想の+2.98%を大幅に下回る結果となったが、市場への影響は限定的だった。
- ボベスパ指数は続落。英中央銀行が早期追加利上げを示唆したことを受けて米金利が上昇。金利上昇への警戒感から米株式市場が下落すると国内株式市場もつられて下落した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。